

フォレストニュース

植林が地球を救う

令和4年(2022)4月10日

No. 172

発行 高津啓洋

溝垣・新事務局長が就任

4月1日に、溝垣善二郎・東京武蔵野支部長が当会事務局長に就任しました。溝垣事務局長は、武蔵野支部長として、国内外の植樹活動に貢献してきました。静岡県の実家では市や他のNPO法人と共に多くの植樹活動を展開してきました。今後ともよろしく願いいたします。

前任者の戸石文夫さんは、体調を改善しながら、ポット苗づくりに専念したいと話していました。



秋です、果物の宝庫レダ



レダは今、秋真っ盛りです。グレープフルーツがたわわに実り、バナナが採れるようになりました。このバナナは、コロナに感染して今も闘病中の伊達勝見さんがレダで植え育てたものです。

企業様からの支援に感謝

当会に多くの支援をくださった企業様は、テレビCMでもおなじみの「久光製薬株式会社」様です。当会のホームページや過去の活躍等を考慮されて、たくさんの団体に支援をくださいましたが、その一つに加えてくださいましたことに感謝いたします。

早速、今回の支援をパンタナル植樹のためにお役立てたく、8月に派遣する植樹ボランティアの現地植樹苗木等の費用として使わせていただくことといたしました。派遣予定者は8名です。



春季セミナー5月28日

年間3回を予定していたセミナーも新型コロナのために延期に次ぐ延期となり、昨年は11月20日のセミナーの一回だけとなりました。今年はコロナ禍の終息を願いつつ、
日時：5月28日(土)
1部 10:00受付、10:15開始。
2部 12:30受付、12:45開始、16:00終了。

国立オリンピック記念青少年総合センター：センター棟での開催

を予定しています。

参加希望の方はメール等にてご連絡ください。

